

作成日 2023 年 5 月 16 日
(最終更新日 20 年 月 日)

「情報公開文書」 (Web ページ掲載用)

受付番号 : 2023-1-350

課題名 : 維持透析患者におけるがんの診断、治療、予後と各種指標の関連

1. 研究の対象

当院で 2011 年1月から 2017 年末までにがんに関連する入院治療を行った維持透析患者の方

2. 研究期間

西暦 2023 年 7 月～ 2028 年 6 月

3. 試料・情報の利用または提供を開始する予定日

- ・利用予定日 2023 年 8 月 31 日
- ・提供予定日 該当なし

4. 研究目的

維持透析患者の死因として、がんは心不全と感染症に次いで第3位を占めます。しかし透析患者さまががんを発症した場合、腎不全や透析を行っていることで十分な治療に制約が生じている可能性があります。透析導入患者の平均年齢は 2014 年末の調査で 69.7 歳となり、この年齢は年々上がって来ています。それに加えて透析導入後の生命予後が改善してきたために、透析患者全体の高齢化が進んでいます。したがってこれからもがんを発症する維持透析患者は増加すると考えられており、透析を受けていない一般の人と同じように、がんの診断、治療は重要になってきます。そしてがん治療が終了したあとも透析治療は継続されるため、治療後の経過観察や、残念ながら積極的治療ができない状況になり緩和ケアを受ける段階になった場合にも、がん治療を行う病院と透析を行う病院など多施設にわたる協力が必要となるなど、特有の課題があります。

この研究の目的は透析患者さまのがん治療の課題や問題点を明らかにして、その対策を立てられるようにすることにあります。その方法として、当院でがん治療を行った維持透析患者のがんの部位や重症度、治療法と転帰を調査します。

5. 研究方法

対象となる方の情報は事前に個人情報削り、代わりに新しく番号を割り当て、個人が特定できないようにした上で集計や分析を行います。収集する情報は 2011 年1月から 2017 年末までに当院でがん治療を受けた維持透析患者のがんの種類、治療内容、退院後の状況(体の状況や通院の

状況、がん治療の継続の有無)です。これらは過去に行われた診療から情報を得るために対象者に不利益が生じることはありません。

研究の結果は学会や医学雑誌で公表されることがあります。

6. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：診療録の情報(病歴・治療歴・転帰・退院後の診療情報 等)

7. 外部への試料・情報の提供

該当なし

8. 研究組織

本学単独研究

※「既存試料・情報の提供のみを行う機関」

透析施設名	代表者
気仙沼市立病院	院長 横田 憲一
(医)社団玄成会 達内科	理事長・院長 佐藤 自伸
(医)永仁会 永仁会病院	理事長 宮下 英士/院長 鈴木 祥郎
大崎市民病院	事業管理者 並木 健二 / 院長 今泉 英樹
石巻赤十字病院	院長 石橋 悟
(医)宏人会石巻クリニック	理事長 関野 慎/院長 金澤 雅之
(医)社団 仙石病院	理事長 神部 廣一/院長 新妻 博
(医)医徳会 真壁病院	理事長 眞壁 秀幸/院長 庄司 好己
(医)社団 中山クリニック	理事長・院長 中山 大典
(医)社団幸曜会 宮田利府クリニック	理事長・院長 宮田 正弘
(一社)日本海員掖済会 宮城利府液済会病院	院長 宮川 英喜
(医)社団清瑞会 吉岡まほろばクリニック	理事長 永沼 滋/院長 奈良 志博
(医)盟陽会 富谷中央病院	理事長 大塚 庸一/院長 佐々木 修一
多賀城腎泌尿器クリニック	院長 松下 真史
鳥越塩釜腎クリニック	院長 鳥越 紘二
JCHO仙台病院	院長 村上 栄一
(医)宏人会木町病院	理事長 関野 慎/院長 竹内 和久
(医)社団ぶなの森 柏木クリニック	理事長 臼井 恵二/院長 浅沼義博
(医)川平内科	理事長 堀籠 郁夫/院長 千葉 茂美
(医)盟陽会 泉ヶ丘クリニック	理事長 大塚 庸一/院長 山陰 敬
(医)社団 泉黒澤クリニック	理事長・院長 黒澤 孝成

(医)須藤内科クリニック	理事長 須藤 究/院長 野城 宏夫
(医)徳洲会 仙台徳洲会病院	院長 井上 尚美
かわせみクリニック	院長 鈴木 一之
仙台透析クリニック	院長 上田 詩文
仙台赤十字病院	院長 舟山 裕士
(医)宏人会長町クリニック	理事長 関野 慎/院長 武田 裕
仙台柳生クリニック	院長 福士 太郎
(医)宏人会中央クリニック	理事長・院長 関野 慎
(医)美之会 青空クリニック	理事長・院長 大内 雄太
(医)岩切病院	理事長・院長 中嶋 俊之
東北公済病院	院長 仁尾 正記
(医)モクシン 堀田修クリニック	理事長・院長 堀田 修
(医)社団みやぎ清耀会 緑の里クリニック	理事長・院長 宍戸 洋
(医)五葉会 山本クリニック	理事長・院長 廣木 貞一
(医)三浦クリニック	理事長・院長 三浦 俊治
みやぎ県南中核病院	院長 宮崎 修吉
(医)仁誠会 公立刈田総合病院	理事長 今村 豪

9. 利益相反（企業等との利害関係）について

本学では、研究責任者のグループが公正性を保つことを目的に、情報公開文書において企業等との利害関係の開示を行っています。

本研究は、研究助成金を使用し通常診療の範囲内で実施します。研究者等の本研究に係る利益相反はありません。

10. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

<個人情報管理者>

東北大学病院 血液浄化療法部 藤倉恵美

〒980-8574 仙台市青葉区星陵町1-1

TEL 022-717-7392

研究責任者：

東北大学大学院医学系研究科 腎・膠原病・内分泌内科学分野 宮崎真理子

◆個人情報の開示等に関する手続

本学が保有する個人情報のうち、本人の情報について、開示、訂正及び利用停止を請求することができます。

保有個人情報とは、本学の役員又は職員が職務上作成し、又は取得した個人情報です。

1) 診療情報に関する保有個人情報については、東北大学病院事務部医事課が相談窓口となります。詳しくは、下記ホームページ「配布物 患者さまの個人情報に関するお知らせ」をご覧ください。（※手数料が必要です。）

【東北大学病院個人情報保護方針】

<http://www.hosp.tohoku.ac.jp/privacy.html>

2) 1)以外の保有する個人情報については、所定の請求用紙に必要事項を記入し情報公開室受付窓口に提出するか又は郵送願います。詳しくは請求手続きのホームページをご覧ください。（※手数料が必要です。）

【東北大学情報公開室】<http://www.bureau.tohoku.ac.jp/kokai/disclosure/index.html>

※注意事項

以下に該当する場合には全部若しくは一部についてお応えできないことがあります。

- ① 研究対象者等又は第三者の生命、身体、財産その他の権利利益を害するおそれがある場合
- ② 研究機関の研究業務の適正な実施に著しい支障を及ぼすおそれがある場合
- ③ 法令に違反することとなる場合